

高松市長殿

年 月 日

加齢性難聴者の補聴器購入に対する 公的助制度の創設を求める署名

高齢化が進むなかで難聴者が増え続けています。補聴器の使用は聞こえの向上にとどまらず認知の低下を防ぎ、社会参加を広げるための必需品となっています。しかしながら補聴器は15万円～30万円以上と高額であり、保険適用がないため全額個人負担となっています。年金生活者や低所得の高齢者にとっては負担が大きすぎるため、経済的負担を軽減することが求められています。今 東京をはじめ全国各県、市で補聴器購入費助成が広がっています。

高松市においても加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度を創設されるよう求めます。

名 前	住 所	募 金

〈取り扱い団体〉

たかまつみみの会
事務局 増田
090-7783-7510

